子どもの本と広島

本講座は、広島ゆかりの児童文学者と文学作品を取り上げ、考察していきます。
戦後の「ぎんのすず」から現代の童話・絵本作品まで、広島の子どもの本の歴史を振り返ります。

【日　　時】 **3月 9日(木)、16日(木)、23日(木)**

いずれも **13:30～15:30** （全3回）

【場　　所】 合人社ウェンディひと･まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）
北棟5階 研修室

【講　　師】 **三浦 精子 氏**（児童文学者 ぎんのすず研究会代表）

【対　　象】 どなたでも

【定　　員】 40名（先着順） **参加費無料**

【申込方法】 電話、FAX、または来館で下記申込先へお申込み下さい。
（FAXの場合は講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、FAX番号を記入）

【申込期間】 平成29年2月1日(水)から募集開始(定員になり次第締切)

回	日にち	タイトル	内　容
1	3月9日 (木)	「ぎんのすず」と作家たち	戦後に創刊され、その後全国に広ろまった「ぎんのすず」とそこに掲載された作家たちの作品について考察します。
2	3月16日 (木)	1956年からの絵本の広まりと作家	「こどものとも」出現から絵本の広まりと、その時期に広島で活動した同人誌・児童文学者について紹介します。
3	3月23日 (木)	現在の広島ゆかりの児童文学作家	現在も活躍中の広島ゆかりの作家について。物語づくりのヒントやその面白さを語ります。

主催：公益財団法人広島市文化財団まちづくり市民交流プラザ

《申込・問合せ先》 合人社ウェンディひと・まちプラザ （まちづくり市民交流プラザ）
〒730－0036 広島市中区袋町6－36（袋町小学校隣り）
TEL：082-545-3911 FAX：082-545-3838 E－mail：m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

※ お申込みの際に頂いた個人情報については、事業運営の目的以外には使用致しません。